

平成27年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月23日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アクシーズ
 コード番号 1381 URL <http://www.axyz-grp.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々倉 豊
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 伊地知 高正

TEL 099-223-7385

四半期報告書提出予定日 平成27年1月30日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第2四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第2四半期	8,603	10.3	712	428.9	764	289.9	471	210.3
26年6月期第2四半期	7,798	0.0	134	△58.2	196	△50.3	152	△42.6

(注) 包括利益 27年6月期第2四半期 477百万円 (234.3%) 26年6月期第2四半期 142百万円 (△47.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第2四半期	83.99	—
26年6月期第2四半期	27.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年6月期第2四半期	9,612	7,101	73.9	1,264.48
26年6月期	8,696	6,693	77.0	1,191.94

(参考) 自己資本 27年6月期第2四半期 7,101百万円 26年6月期 6,693百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.00	—	12.50	12.50
27年6月期	—	0.00	—	—	—
27年6月期(予想)	—	—	—	12.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,250	2.7	670	4.5	760	4.1	500	2.9	89.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年6月期2Q	5,617,500 株	26年6月期	5,617,500 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年6月期2Q	1,461 株	26年6月期	1,440 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年6月期2Q	5,616,058 株	26年6月期2Q	5,616,060 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間末におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢に改善が見られるものの、消費税引き上げに伴う個人消費の低迷や急速な円安進行による物価上昇の影響により、依然として不透明な状況が続いております。

鶏肉業界におきましては、従来より消費者の関心は安心・安全な食品を志向する傾向にあり、国産鶏肉の需要は高まっておりますが、その需要がさらに高まり、鶏肉需給は強含みに推移いたしました。しかしながら、為替相場の急速な円安の影響等により主要コストである飼料用穀物価格・燃料費・電力料金及び運賃等の高騰が続いております。

こうしたなか、当社グループの業績は、売上高86億3百万円(前年同四半期比10.3%増)となりました。利益面につきましては、営業利益7億12百万円(同428.9%増)、経常利益7億64百万円(同289.9%増)となり、四半期純利益は4億71百万円(同210.3%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鶏肉関連

鶏肉関連事業におきましては、肥育農場及び各鶏肉加工工場における製品歩留り向上を中心とする効率化により、主要取引先向けの出荷数量を伸ばすことができました。また、製造コストの上昇が継続しているため、諸経費の削減にも引き続き注力いたしました。

以上の結果、売上高は71億95百万円(前年同四半期比12.1%増)、セグメント利益は5億67百万円(前年同四半期はセグメント利益13百万円)となりました。

②外食

外食事業におきましては、KFC店舗における期間限定商品が好評であったことに加え、業務の効率化を進めた結果、売上高は14億8百万円(前年同四半期比1.9%増)、セグメント利益は1億43百万円(同19.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末に比べ以下のとおりとなりました。

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ9億16百万円増加し、96億12百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3億50百万円、受取手形及び売掛金が2億93百万円、有形固定資産が1億54百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ5億9百万円増加し、25億11百万円となりました。これは主に、買掛金が1億71百万円、未払金が1億92百万円、未払法人税等が81百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ4億7百万円増加し、71億1百万円となりました。これは主に、利益剰余金が4億1百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、9億5百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億50百万円増加いたしました。

当第2四半期連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金収支は、8億64百万円の資金増加(前年同四半期は2億42百万円の資金増加)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が7億64百万円、減価償却費が2億20百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金収支は、4億43百万円の資金減少(前年同四半期は3億99百万円の資金減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が4億95百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金収支は、70百万円の資金減少(前年同四半期は2億29百万円の資金増加)となりました。これは主に、配当金の支払額が70百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、平成26年8月1日に公表しました業績予想と変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間から適用しておりますが、簡便法を適用しているため、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の見直しによる変更はありません。

この結果、当第2四半期連結累計期間の損益及び利益剰余金に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	564,812	915,451
受取手形及び売掛金	1,315,864	1,608,898
製品	226,489	371,161
仕掛品	223,753	277,316
原材料及び貯蔵品	991,777	714,027
その他	207,743	447,292
貸倒引当金	△325	△845
流動資産合計	3,530,116	4,333,302
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	421,996	485,495
工具、器具及び備品(純額)	782,837	1,028,217
土地	2,768,273	2,769,163
その他(純額)	399,392	244,347
有形固定資産合計	4,372,499	4,527,224
無形固定資産	11,256	17,576
投資その他の資産		
投資その他の資産	784,806	736,511
貸倒引当金	△2,204	△1,701
投資その他の資産合計	782,602	734,809
固定資産合計	5,166,358	5,279,610
資産合計	8,696,474	9,612,912
負債の部		
流動負債		
買掛金	256,854	428,738
1年内償還予定の社債	40,800	40,800
未払金	1,060,078	1,252,355
未払法人税等	217,067	298,514
その他	78,726	150,137
流動負債合計	1,653,527	2,170,546
固定負債		
役員退職慰労引当金	111,341	115,706
退職給付に係る負債	185,333	172,535
その他	52,276	52,735
固定負債合計	348,951	340,978
負債合計	2,002,479	2,511,524

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	452,370	452,370
資本剰余金	428,340	428,340
利益剰余金	5,747,448	6,148,960
自己株式	△1,087	△1,113
株主資本合計	6,627,071	7,028,557
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,923	72,830
その他の包括利益累計額合計	66,923	72,830
純資産合計	6,693,995	7,101,388
負債純資産合計	8,696,474	9,612,912

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
売上高	7,798,882	8,603,275
売上原価	5,737,687	5,842,695
売上総利益	2,061,195	2,760,579
販売費及び一般管理費	1,926,445	2,047,927
営業利益	134,750	712,651
営業外収益		
受取利息	2,163	2,003
受取配当金	1,301	1,435
持分法による投資利益	10,962	16,196
為替差益	18,412	11,967
受取家賃	13,720	13,883
その他	15,829	7,736
営業外収益合計	62,390	53,223
営業外費用		
支払利息	869	521
その他	172	824
営業外費用合計	1,042	1,345
経常利益	196,097	764,530
特別利益		
投資有価証券売却益	27,294	—
特別利益合計	27,294	—
特別損失		
固定資産除却損	3,389	—
特別損失合計	3,389	—
税金等調整前四半期純利益	220,002	764,530
法人税、住民税及び事業税	75,388	296,361
法人税等調整額	△7,410	△3,544
法人税等合計	67,978	292,817
少数株主損益調整前四半期純利益	152,023	471,712
四半期純利益	152,023	471,712

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年7月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	152,023	471,712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,153	5,907
その他の包括利益合計	△9,153	5,907
四半期包括利益	142,870	477,619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	142,870	477,619

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	220,002	764,530
減価償却費	150,540	220,660
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△3,339	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	2,257	4,365
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△12,797
受取利息及び受取配当金	△3,465	△3,438
支払利息	869	521
持分法による投資損益(△は益)	△10,962	△16,196
投資有価証券売却損益(△は益)	△27,294	—
売上債権の増減額(△は増加)	△469,797	△293,033
たな卸資産の増減額(△は増加)	△130,659	79,515
その他の流動資産の増減額(△は増加)	318,686	△230,109
仕入債務の増減額(△は減少)	6,173	171,883
その他の流動負債の増減額(△は減少)	203,152	388,740
その他	△25,610	△17,600
小計	230,551	1,057,040
利息及び配当金の受取額	3,465	3,438
利息の支払額	△869	△521
その他の収入	29,549	21,010
その他の支出	△172	△787
法人税等の還付額	2,222	—
法人税等の支払額	△22,108	△216,136
営業活動によるキャッシュ・フロー	242,637	864,043
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,000	△10,000
定期預金の払戻による収入	50,000	10,000
有形固定資産の取得による支出	△550,403	△495,264
有形固定資産の除却による支出	—	△4,150
無形固定資産の取得による支出	—	△9,000
投資有価証券の売却による収入	67,477	0
貸付けによる支出	△20,000	△23,700
貸付金の回収による収入	62,500	86,500
敷金及び保証金の差入による支出	△905	△759
その他	1,761	3,210
投資活動によるキャッシュ・フロー	△399,570	△443,163
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	300,000	—
自己株式の取得による支出	—	△26
配当金の支払額	△70,248	△70,214
財務活動によるキャッシュ・フロー	229,751	△70,241
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	72,818	350,639
現金及び現金同等物の期首残高	724,676	554,812
現金及び現金同等物の四半期末残高	797,494	905,451

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年7月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,416,883	1,381,999	7,798,882	—	7,798,882
セグメント間の内部売上高又は振替高	180	—	180	△180	—
計	6,417,063	1,381,999	7,799,062	△180	7,798,882
セグメント利益	13,020	120,202	133,223	1,526	134,750

(注) 1. セグメント利益の調整額1,526千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鶏肉関連	外食	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,195,105	1,408,169	8,603,275	—	8,603,275
セグメント間の内部売上高又は振替高	135	—	135	△135	—
計	7,195,241	1,408,169	8,603,410	△135	8,603,275
セグメント利益	567,958	143,165	711,124	1,527	712,651

(注) 1. セグメント利益の調整額1,527千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。